

No.227



HPは
こちら

坂東地域アグリ通信

令和7年2月26日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

坂東市の田村博樹氏が茨城県いちごグランプリにて「大賞」を受賞しました

坂東市のいちご生産者田村博樹氏が、茨城県いちご経営研究会と公益社団法人茨城県農林振興公社の共催で開催された第13回茨城県いちごグランプリいばらキッスの部にて大賞（1位）を受賞されました。茨城県いちごグランプリは、県内各産地におけるいちご栽培技術の改善と品質向上及び生産意欲の高揚を図り、本県いちご生産の振興発展に資することを目的としています。

田村氏は、地元である坂東市で就農して2年目となります。茨城県オリジナル品種であり、抜群の美味しさでニーズも高いことからいばらキッスを約20a栽培しています。昨年も本グランプリに出場しましたが、惜しくも2位の金賞という結果でした。今年は大賞を目指し、昨年以上に細やかな栽培管理に努め、圃場審査、果実審査ともに高得点で大賞を受賞されました。今後は、栽培面積を増やしたり、いばらキッス以外の品種を導入し規模拡大を図る予定とのことです。また、早期の需要に対応するため、夜冷育苗やク라운冷却などの技術も取り入れたいとのことです。普及センターでも引き続き支援していきます。



坂東地域4Hクラブ活動発表会を開催しました

1月17日に、境町中央公民館にて、「令和6年度坂東地域4Hクラブ活動発表会」を開催しました。発表会では各4Hクラブの代表者が、課題解決のためのプロジェクト活動や地域貢献、先進地研修などの活動発表を行い、農業三士から助言を受けました。発表に対してクラブ員からも多くの質問があり、活発な活動発表会になりました。プロジェクト活動を行った坂東市4Hクラブは2月27日の県発表会に参加します。

発表会に続き、千葉県成田市の「めろん屋富岡」富岡優人氏を講師に迎え、「先進若手農業者による実践事例紹介～SNSの活用とBtoFビジネスのススメ～」と題して講演が行われました。富岡氏は自身の就農後に自らSNSのアカウントを開設し、宣伝、情報収集ツールとして活用するほか、「将来的に何の事業を始めても買ってくれるファンづくり」のためのコミュニケーションツールとしても活用しています。SNS運用のメリット、デメリット、注意すべき投稿など具体例を用いて説明していただきました。参加したクラブ員からは「SNSの注意すべき投稿が具体的で参考になった」、「メリット、デメリットを踏まえてSNSを始めたい」などの感想が聞かれ、大変有意義な講演となりました。



坂東市4Hクラブが野菜販売を行いました

11月10日、「坂東市4Hクラブ」が、第51回将門まつりにて野菜直売活動を行いました。4Hクラブは、「自分たちの栽培した野菜の販売を通じて、坂東市の農産物の魅力を広く発信すること」を目的として参加しています。今年は、ハクサイやホウレンソウ、キャベツなど15品目の野菜を販売しました。その中でもカリフラワーがいち早く売り切れとなりました。



当日は、雨が降る寒空の下での販売会となりましたが、地元の方やランナーの方に立ち寄っていただき、用意した野菜は完売しました。お客様からは、「カリフラワーおいしかったです!」との声が聞かれ、大盛況に終わりました。

普及センターではこれからも、若手後継者自らの活動と地域の特色ある農業を支援していきます。

女性農業士会坂東支部移動研修を開催しました

12月3日に女性農業士会坂東支部が石岡市の「朝日里山学校」と「岡野ファーム」で研修を行いました。「朝日里山学校」ではNPO法人アグリやさと代表の柴山進氏から、都市農村交流と、隣接する朝日里山ファームでの新規参入者の研修体制についてお話を伺いました。また、ピザ窯やそば打ち体験の教室を見学しました。農作業中の研修生とニンジンの有機栽培や使用している機械などについて意見交換する機会もありました。「岡野ファーム」では、



代表の栗原氏からブルーベリーの観光農園や古民家カフェについてお話を伺いました。カフェでは地域の食材にこだわったランチと農園のブルーベリーを使用したジェラートを堪能しました。カフェで提供する食材には規格外品も活用することで地元生産者に貢献したいという栗原さんの思いに、日々自然と向き合いながら農業に従事する女性農業士は高い共感を示していました。



3月・4月 土壌診断実施日のお知らせ

3月は、12日（水）、19日（水）の2回の予定です。
4月は、4日（金）、16日（水）の2回の予定です。

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次の診断となります。
- ・**1人あたり5点以内**の持ち込みをお願いします。
- ・土は乾燥させてから、持ち込みをお願いします。

編集後記

皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は毎年、この時期に雪が降るのを楽しみにしているのですが、今年は雪が降る様子もなく、テンションが下がり気味です（*_*）。また、私としたことが、雪を待ちきれず、雪を見ずに雪見だいふくを食べてしまったこと、大変反省しております。来年の冬に期待します。（バティン）